松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会

～ともに創る、多様な賑わいと潤いにあふれた松山のターミナル拠点～

かわら版 Vol.5

第5回松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会を開催しました！

平成30年1月29日(月)18時半から『第5回松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会』を開催しました。

今回も皆さんと楽しく、5回までのワークショップの『とりまとめブラッシュアップ!』として意見交換をするとともに、次年度以降自分たちにできることについて発表しました。

参加者は20名でした。

おしながき

1. はじめのあいさつ
2. 前回のふりかえり
～これまでのワークショップから見てきたもの～
3. バズトーク～「評価カード」の記入&貼り出し
4. 休憩/ティーブレイク
5. くるま座全体トーク『とりまとめブラッシュアップ!』
6. おはなし(プチレクチャー)
『ほしい未来は自分たちで』(講師:加藤武志さん)
7. チェックアウト!『わたしたちにできること』
8. ふりかえり/ハーベスト
9. おわりに

くるま座全体トーク～「とりまとめブラッシュアップ!」

今回も全国各地で市民参加・協働型まちづくりに携わっておられる、プロファシリテーターの加藤さんの進行により、今まで5回の勉強会のとりまとめを行い、「ここは、イーネ!」「こうしたら!もっとよくなる」について2人1組で話し合いをした後、皆さんで付箋に書いたものを模造紙に貼り出しました。

「ここは、イーネ!」では、ネオ・マツヤマというコンセプトや松山らしさのある景観、うるおいや緑に関すること、困ったときはまず松山駅などの意見が出されました。また、「こうしたら!もっとよくなる」では、おしゃれな店、イベント、おせったい、起業支援などについてのアイデアが出されました。

くるま座での全体トークでは、皆さんに書いてもらった意見をもとに意見交換を行いました。JR駅前には地元がまず楽しめることが重要であることや「文化のまち松山」というキーワードを入れたほうが良い、松山市駅に停車するバスはすべてJR松山駅にも停車させるとよい等の意見がありました。また、コンセプトについては、現在提案されているキーワードを残しながら俳句の5・7・5のリズムやゴロあわせなどみんなが覚えやすいものがよいという意見がありました。

おはなし～『ほしい未来は自分たちで』（講師：加藤武志さん）

第3回から勉強会のファシリテーターをしていただいている加藤武志さんに「巻きコミュニケーションのススメ」についてお話をいただきました。

まちづくりは「正しい」からではなく「おとく」だから人は動く、自分のできることは自分で、できないことを応援するという「補完性の原理」という話をされました。また、次年度に向け、皆さんが仕掛人となっていくための「巻きコミュニケーションのススメ」として3つの心得を話されました。

心得1. INSIDE OUT (インサイドアウト)

人や環境のせいにならず、与えられたものをどう使うか、自分を変えられること（内面）から始めよう

心得2. WIN-WIN (ウイン-ウイン)

お互いが向き合って、1 + 1が2以上となるような相乗効果を創り出す

心得3. トム・ソーヤーのごきげんなペンキ塗り

楽しそうにやっていることに人は集まる、「正しい」ではなく「おとく」を創り出す

チェックアウト！『わたしたちにできること』

これまでをふりかえった気づき・発見「Awareness」と、わたしたちは来年度何をするか「Try」を参加者同士で発表し、共有しました。

「Awareness」では、様々な意見があるが、JR松山駅を良くしたいという気持ちは一緒、自分が楽しむことが改革への近道であるという内容が多くありました。また、「Try」では勉強会に友人を連れてきたい、共感者を増やしたい、松山の良いところをもっと探し情報発信したいという内容が多くありました。

ワークショップの総評

■アーバンデザインセンター ディレクター 尾崎 信 さん

松山市駅とも道後とも全く異なる方針が出てきていることが JR 松山駅の個性だと思う。加藤さんが言われているように、WIN-WIN の関係を作り、1 + 1が2よりも大きくなるような絵が描けると良い。参加者のやる気に期待したい。

参加者からのご意見（第5回土地利用勉強会アンケートの概要）

■平成30年度の勉強会への参加意向

平成30年度の勉強会に対する参加意向は、「参加したい」が77.8%、「参加したいが未定」が22.2%で、参加者皆さんが次年度も勉強会に参加したいと回答をいただきました。

その他意見としては、“より多くの地権者や JR の方の意見が聞きたい” “中高生の意見も集めたらよい” “加藤先生にまたきてほしい”などの意見がありました。

H30年度に勉強会開催の場合の参加意向

平成30年度も地元の皆さんと楽しく、おとくな勉強会を開催いたします。ぜひ、ご参加ください！！

土地利用勉強会に
関するお問い合わせ

松山市都市整備部 松山駅周辺整備課（まちづくり担当）
TEL (089) 948-6467 FAX (089) 934-1807
松山市二番町四丁目7番地2 松山市役所本館7階
E-mail matsuyamaeki@city.matsuyama.ehime.jp